

1月 定例山行(兼県連交流山行) 宮島 弥山(529m) 廿日市市宮島

1月9日(日) ☆天候:薄日さす曇り空

参加者 29名 佐々木 小林 藤本 三村 円山 西本 田所 宮木(一) 滝
田辺 福田 坂井 三浦 中島(美) 若林 熊谷(修) 熊谷(陽)
花房 安永 原田 三重(成) 三重(典) 中島(恵) 若木(一)
若木(小) 杉山 江本 石根・中島(靖)会友
佐伯山の会(28名) 広島労山(20名) 呉労山(5名)
福山とんど(6名) 県北山の会(10名)

報告

今回は「やまぼうし」の定例山行でもあり、「福山とんど」主管の県連交流登山でもあるという訳で、10時に宮島栈橋前広場に集合したのはなんと98名という大集団だった。

福山とんど 和田会長の挨拶で始まり、人数が多いので各会の自由行動で12時までに奥の院に集合しようということであった。

やまぼうしは大元公園から奥の院へ直接行けるルート歩くことにした。10時40分大元公園を出発。谷を挟んだ向かい側の道は駒ガ林へのルートである。ほとんどの人が初めての道で、滝さんが先頭を歩く。あまり通る人がいないらしく倒木があったりシダなどがかぶっている。せっかく登ったのに途中から右に折れてかなり下ると奥の院に通じる車道に出た。12時40分より大分遅れて到着。奥の院では既に県連女性部の4人が車で来ていて、ぜんざいの良いにおいが立ち込めていた。

「せっかくだから全員が揃ってからぜんざいをいただきましょう」とまだ到着しない

福山とんどの6人を待ったがなかなか来ない。(とんどの皆さんは弥山まで来たが疲れた人がいたので結局奥の院まで来ないで帰ったとの事だった)

ぜんざい・お神酒・弁当を食べて各会の紹介をして14時30分現地解散。やまぼうしは弥山から四ノ宮コースを通して下山した。

今回は県連の交流登山ということもあって大勢の参加者があり大変良かった。三次、福山の人は朝5時に家を出た人もいと話しておられた。これからも交流山行がますます盛んになってほしいものだ。(記 若木一之)



やまぼうしの紹介は熊谷さんが